



による物の流れ

郵便とは、手紙や物品を宛先まで運び届ける制度のこと。私たちの生活に欠かせない存在となっている郵便の仕組みや、今年で200周年を迎えたオーストラリア・ポストの歴史などが分かる！

Information and Photos courtesy of Australia Post

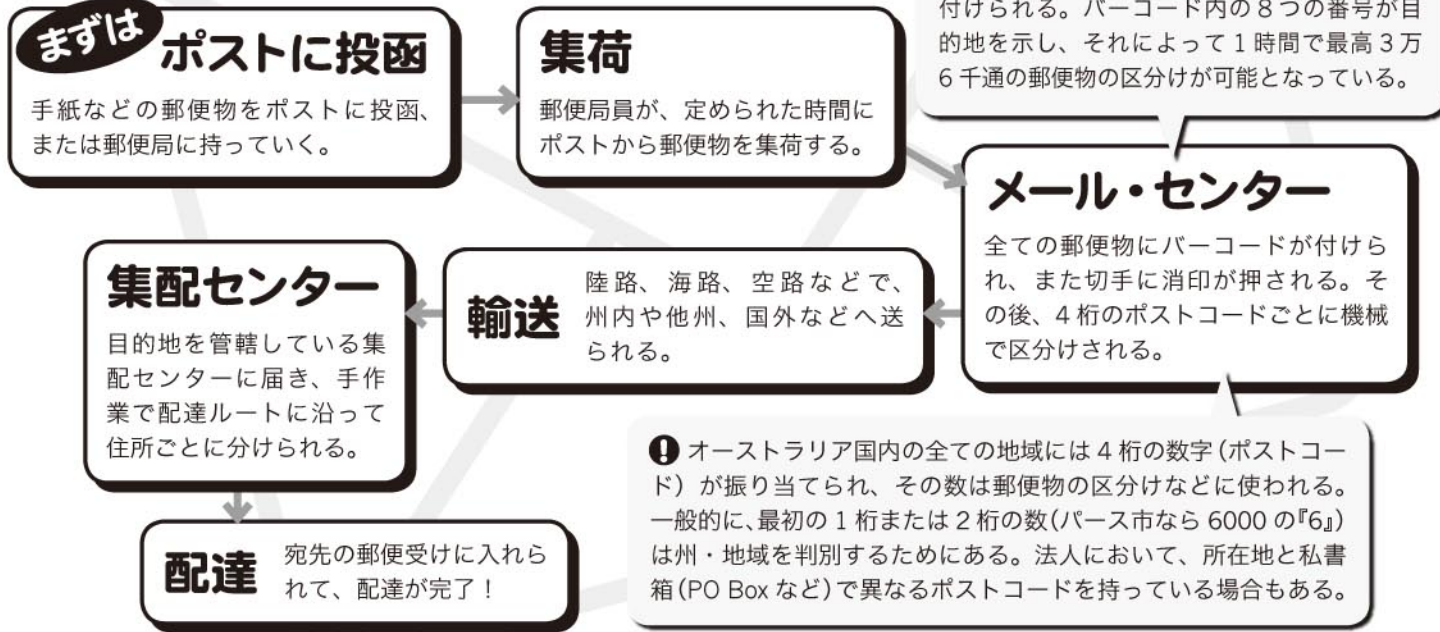
どうやって届けられるの?! 手紙が届く仕組み

一般的に、国内外の宛先には、目的地を問わず手紙は届きます。郵便ポストに投函してから、宛先まで届く流れをオーストラリアの郵便サービスを提供する、『オーストラリア・ポスト (Australia Post)』を例にお伝えします。



手紙フローチャート

※ここで紹介する手紙の流れは、一般的な例です。手紙の種類や宛先などで異なる場合があります。



オーストラリア ポストの あれこれ

現在、オーストラリアの地域に密着しているオーストラリア・ポストのちょっと興味深い統計を紹介。

- オーストラリア・ポストは、フルタイムとパートタイムを合わせて国内最大級の雇用者数(34,000人以上)を持つ。
- 国内に4,400以上の郵便窓口があり、およそ1万台の専用車両を保有、約15,500箇所にポストを設置している。
- 毎年、約5億枚の切手が作られている。
- 利用者の約3割が、ガスや電気、電話代などの請求書の支払いに利用している。
- 1日あたり、およそ2,150万個の郵便物を扱っている。
- 郵便配達員1人あたりが、約1,200件の住宅または企業や団体などへの配達を担当している。
- 国内の約987万件の住所へ郵便を届け、そのうち260万件は地方やへき地、または島々である。
- 南オーストラリア州のPort Augustaから、88件の住所があるクイーンズランド州南部の集落まで、世界最長と言われる約3千キロメートルの距離を配達している。